

特定健康診査・特定保健指導の  
実施率向上対策について  
(北海道 豊頃町)

～令和元年度紹介事例～

北海道厚生局健康福祉部保険年金課

# 豊頃町の概要

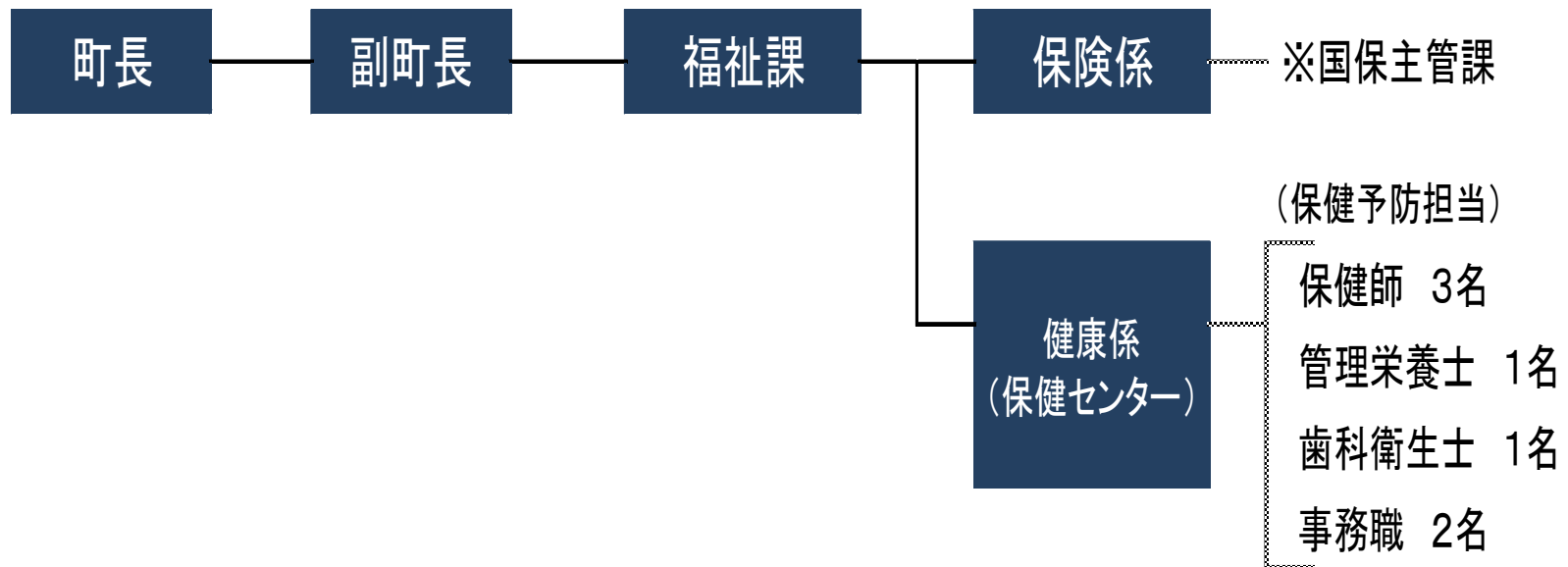
人	口	3,182人
国保被保険者数		1,216人
加入割合		38.21%

(平成30年3月31日現在)



- 豊頃町は、十勝管内の町で十勝平野の東南端にあり、十勝川の最下流に位置している。
- 産業は農業(馬鈴薯、甜菜、豆類等)や酪農が盛んであり、太平洋に面していることから鮭を中心とした漁業も盛んである。
- 町のシンボルとなっているのが樹齢約140年の「はるにれの木」で、2本の木が一体化した美しい姿を目当てに多くの観光客が訪れている。
- 近年人気となっているのが、十勝川の河口近くに宝石のような氷が打ち上げられることで見られる自然現象「ジュエリーアイス」。1月中旬から2月下旬にかけてその絶景を見に足を運ぶ人も増えている。

# 保健事業の実施体制



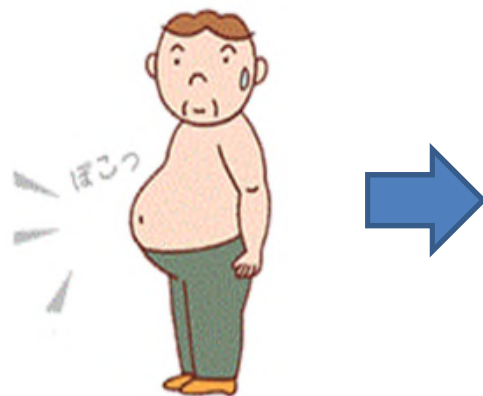
## ○保健センター

- ・3名の保健師が地区ごとに担当者を決めて、対応している。
- ・特定健診対象者の抽出や周知啓発については、年2回の打合せのほか、医療費分析に基づくデータ管理を行っている。

# 特定健診・特定保健指導とは

## 特定健診

医療保険者は生活習慣病の予防のために、40歳から74歳までの方を対象に、健診を行います。

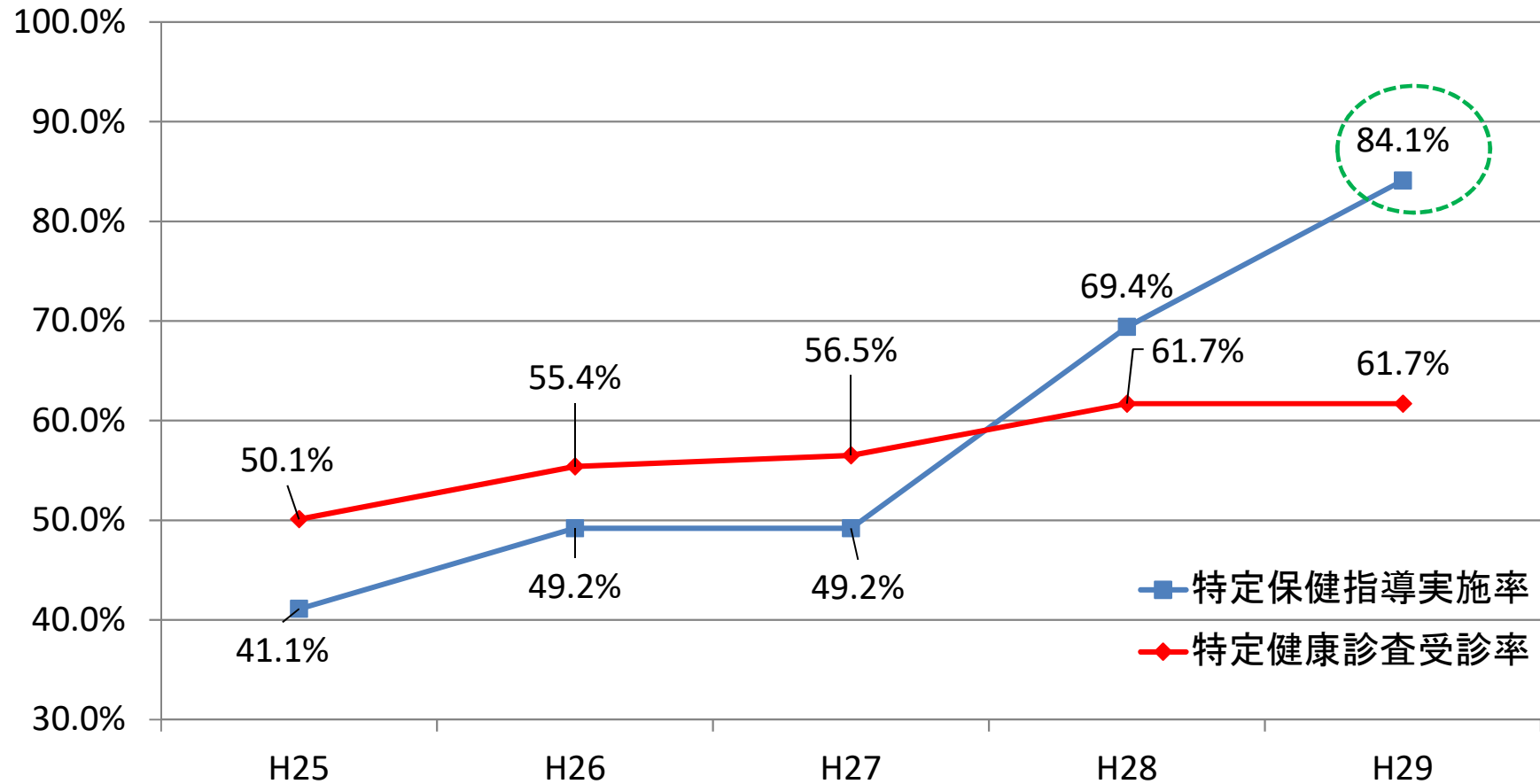


## 特定保健指導

特定健診の結果から、生活習慣病の発症リスクが高く、健康の保持に努める必要がある方に対して、保健師や管理栄養士といった専門職が面接などにより生活習慣を見直すサポートをします。



# 特定健診及び保健指導の推移



平成29年度の特定保健指導は84.1%に上昇

# 主な受診率向上対策

## 受診環境の整備

生活スタイルに合わせた工夫

- ・集団健診とがん検診の同時実施(年2回)
  - 農業従事者が多いことから、仕事前でも受診できるよう**早朝6時**から受付開始
- ・個別健診を町外の医療機関にも拡大
- ・医療機関からの血液検査結果等のデータ受領
- ・20~39歳まで対象者の拡大
  - 20歳**から受診できることで、若年層へも健診が定着

## きめ細やかな受診の働きかけ

- ・広報、電話勧奨、医療費通知へのチラシ同封「健診はお済みですか？」
- ・保健師による家庭訪問(受診勧奨)
- ・健診受診者に対して健診結果のデータが入った「健康管理ファイル」を配付
  - 健康に対する意識を高める取組

モチベーションアップ

## とよころ健康ポイント事業

- ・健診を受診したり、健診の結果説明会に参加することでポイントが貯まる仕組み  
もらったポイントに応じて景品が支給される  
継続受診者はポイントアップ
- ・平成26年度から始まり、平成30年度に終了  
現在は小学生から参加できる町全体の「公共ポイント事業」へ移行

# とよころ健康ポイント事業 (H26~H30)



ポイントカードは10ポイントごとに新しいカードへ。見た目も重視し、町民が楽しみながら参加できる工夫がされています。